



第 42 号
 編集発行所
 〒990-2492
 山形市鉄砲町一丁目15-64
 山形県立山形西高等学校
 嚶鳴同窓会
 電話 023-641-3504



一歩ずつ
 会長 鈴木 よし子 (昭和43年卒)

会長の大役をお引き受けし
 て1年。初めて尽くして緊張
 もいたしました。私にとつ
 ては50年ぶりに西高を身近に
 感じ、懐しくも沢山のことを
 学ばせていただきました。

私たちが生徒だった頃に既
 にあった創立記念日の合唱コ
 ンクールが今も続いており、
 現在は、やまぎんホール（県
 民会館）を使用しての大規模
 なイベントになっていること
 は、嬉しい驚きでした。「朝、
 クラス毎に向かい側の文翔館
 の庭で最後の練習をするのが
 恒例で、もうこれは地域の風
 物詩ですよ」との校長先生の
 お言葉。山形西高の合唱の輝
 かしい歴史とそのレベルの高
 さに改めて感動を覚えました。

8月末の文化祭。私たちの
 頃は一般公開など望むべくも
 ない時代でしたが、今は外部
 から沢山のお客様をお迎えし、
 文化部の発表は勿論のこと、
 クラス企画の発表や模擬店も
 数多く、活気にあふれ、楽し
 そうな生徒さんたちの様子に
 学生時代のいい思い出だと
 感じました。

真面目でよく努力する西高
 の生徒たち。同窓会は母校の
 応援団です。常に学校と連携
 して後援していきたいと思っ
 ています。2年後に創立120周
 年を迎えるにあたり、今年か
 ら準備がスタートしています。
 同窓生にとっても在校生に
 とつても思い出深い記念事業
 となりますよう、お手伝いし
 て参ります。

昨年就任時に申し上げまし
 た生徒の卒業時の表彰につい
 ては、現在新たな選考基準を
 検討中です。今春は、卒業式
 の前日に、学校の皆勤賞表彰
 に併せて在校生の前で、2名
 の優秀者を表彰させていた
 きました。

現在、酒田
 の方々が庄
 内にも支部
 を置こうと
 動いて下
 さっており
 ます。少し
 ずつ、一歩
 ずつ前進し
 て参ります。



創立120周年にむけて
 校長 三澤 裕之

嚶鳴同窓会の皆様には、日
 頃より多大なる御支援と御協
 力を賜り、厚く感謝申し上げ
 ます。

私は以前、西高に9年間、
 教諭として勤めていました。
 約20年ぶりに戻ってきました
 が、西高生の明るさや素直さ、
 そして何事にも全力で取り組
 むという姿勢は変わっていない
 ことを日々実感しています。

本校では、親睦友愛と切磋
 琢磨の心からなる嚶鳴精神を
 基本にしながら、「思いやりと
 志を持つて山形が大好きな西
 高生を育てる」というテーマ
 を掲げ、知・徳・体の調和の
 とれた人材の育成に力を注い
 でおります。

昨年度の進学実績を見ます
 と、国公立大学については、
 お茶の水大学や東北大学など
 の難関大学をはじめ、北は北
 海道から、南は沖縄に至るま
 で、全国各地の大学に128
 名が合格しております。しか
 し、山形県全体が難関大学を
 中心に国公立大学の合格者数
 が減少傾向にあり、本校も例
 外ではありません。生徒・保
 護者の希望を叶え、大学入試
 でしっかりとした実績を残す
 というのは西高に課せられた
 使命だと考えておりますので、
 入試結果の分析と反省をもと
 に、様々な取り組みを始めて
 いるところです。

また、部活動では、なぎな
 た部が中国地方で開催される
 インターハイに出場し、陸上
 部、バドミントン部、卓球部、
 水泳部は東北大会に出場しま
 す。文化部では、文芸部、新
 聞部、放送部、弁論部が広島
 県で開催される全国高校総合
 文化祭に出場します。

また、校友会や部活動単位
 で、ボランティア活動にも熱
 心に取り組んでおり、西高の
 名を大いに高めてくれていま
 す。
 本校は再来年、創立120
 周年という節目の年を迎え、
 その準備が今年から本格的に
 始まります。嚶鳴同窓会の皆
 様にも、御支援、御協力を、
 よろしくお願い申し上げます。

**平成28年度
 総会のお知らせ**

大勢の方のご参加を
 お待ちしています。

- とき
 11月20日(日)
 午前10時30分 開会
- ところ
 パレスグランデール
 (山形市荒橋町一丁目17-40)
- 会費 6,000円
- アトラクション
 スペイン舞踊
 AKIKOフラメンコスタジオ舞踊団
- チケット購入のお問い合わせ先
 TEL 070-1141-0447
 平日10:00~16:00
 (同窓会総会当番学年/チケット担当)

嚶鳴の力ここに

平成27年度嚶鳴同窓会総会

平成27年11月1日(日)パレ
スグランデールに於いて嚶鳴
同窓会総会が開催されました。
総勢500名の皆様にご出席
いただきました。

総会は、嚶鳴女声合唱団に
よる山形県民の歌「最上川」
と校歌でオープニング、鈴木
よし子会長、吉田敏明校長の
ご挨拶で始まりました。議事
は、青木智子副会長の進行の
下、厳正に滞りなく進められ
ました。

後までご出席いただき、県政
や高校時代について大変なご
やかにお話しくださいました。
ご出席いただいた学年恩師8
名を代表して、荒木務先生か
らお年を感じさせないユーモ
アあふれたご挨拶をいただき
ました。また笠井ひで子東京
支部長からは、東京支部総会
の様子をお話いただきました。

この度祝賀を受けられた方
は、米寿26名、喜寿69名の皆
様でした。米寿代表の小島綾
子様からご挨拶いただきました。
昭和20年終戦の年に第一
高女ご卒業という激動と苦難
に満ちた学校生活を淡々とお
話される姿に、私たち後輩は
大きな感銘を受けました。続
いて喜寿代表の阿部典子様は、
在学中の楽しい学生生活の様
子をお話くださり、今の西高
の礎を見せていただきました。
アトラクションは、初の全
員参加型、52年卒の藤麻美子
さんによる小嶋綾子様のご挨拶
の丹田呼
吸法の実
演を行い
ました。
ハワイア
ンコミュニ
ティ



藤麻美子さんによるアトラクション
「丹田呼吸法」の実演

日野顕正先生の乾杯のご発
声で楽しく懇談後、嚶鳴女声
合唱団が再び登場、「麦の歌」
の歌詞が心に響く美しい歌声
を聞かせていただきました。

平成28年度嚶鳴同窓会東京
支部総会が6月12日(日)ホテ
ルオークラ東京にて開催され
ました。参加者300名、故
郷山形に思いを馳せながら心
温まる時を過ごされました。
今年恩師として、昭和61
年から22年間、英語のご担当
として教鞭をとられた、栗野
紘子先生をお招きいただきました。
在職当時と変わらぬぬ厚
したお姿、優しく美しいお声
と言葉、高校時代に戻り授業
を受けているような懐かしい
気持ちになりました。感謝の
気持ちで一杯です。

合唱団による素晴らしいハー
モニートバイオリンとピアノ
とのコラボレーションとピアノ
での演奏。また、フランス・ス
イスを中心とした武内朋子さんよ
るフランス歌曲、艶やかで甘
く繊細な歌声に思わず涙する
方もおられました。アンコー
ルでは会場が一体となり、美
しい歌声が響き渡りました。
準備学年として仲間と共に
参加した総会、母校を思い充
実した時間を過ごすことが出
来ました。沢山の先輩方の知
的で洗練としたお姿を拝見し、
嚶鳴の歴史の深さを思い、そ
の

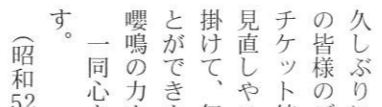


準備学年(平成元年卒)のみなさんと恩師の先生
の一人であることを誇りに思
います。
(平成元年卒 城 幸子)



鈴木会長より武田美津子前会長、佐々木智子
前副会長、清野和子前副会長へ感謝状贈呈

来賓の吉村美栄子山形県知
事には、お忙しい中総会の最
事には、お忙しい中総会の最



米寿代表 小嶋綾子様のご挨拶
の丹田呼
吸法の実
演を行い
ました。
ハワイア
ンコミュニ
ティ

志田周子先生の映画「いしや
先生」のチケット購入にご協
力いただき感謝いたします。
当番学年昭和52・53年卒が
久しぶりに再結集し、同窓生
の皆様のご協力とご支援の下、
チケット値上げに伴う経費の
見直しやスムーズな進行を心
掛けて、無事総会を終えるこ
とができました。あらためて
嚶鳴の力を認識いたしました。
一同心より御礼申し上げます。
(昭和52年卒 秋葉 弘子)

新庄市出身の柳家治さん
の落語に大笑いし、コース料
理のおしゃれな食事に舌鼓を
打ち、そして、一人一人の思
い話を相づちを打ったり、
次々と話が広がったりと、楽
しい時間は、瞬間に過ぎて
しまいました。
このようにして、32名の同
窓生が集い、第9回寒河江支
部総会が、平成27年7月12日
パレグランデール寒河江で開
催されました。
私たちが寒河江支部では、1
06名の会員に対し、20名程
の地区役員が、それぞれ5
10名を担当しております。そ

して、2年に一度の総会の時
期が来ると、それぞれ担当す
るお宅を訪れ、維持費を頂戴
し、総会の案内状を直接手渡
し、お誘いをしております。
限られた地区だからこそ可能
なことだと思えます。しかし
ながら、多くの人に出席して
いただくまではいたっており
ません。一度出席して下さる
と、いろんな人と知り合えて
良かった、町で会うと挨拶を
かわすようになった等々の声
が聞かれます。より多くの
会を築いていくのが大きな課
題だと感じています。



嚶鳴同窓会寒河江支部第9回総会
(昭和44年卒 月光 礼子)

南東北インターハイに向けて

◆高校生活活動推進委員

平成29年、7月28日から8
月20日までの間、南東北イン
ターハイが開かれます。山形
県では、開会式をはじめ、体
操競技・新体操、バドミント
ン、登山などが行われます。

大会愛称やポスター、シン
ボルマークは大人が作ったも
のではありません。すべて高
校生が作ったものです。イン
ターハイでは南東北の高校生
が中心となり、高校生活活動
を進めていきます。

高校生活活動とは、インター
ハイにおいて、全国各地から
訪れる選手や関係者の方々に
「おもてなしの心」で温かく迎
え、県内の高校生が「する、
観る、支える」のいずれかに
かかわることにより、「自分た



インターハイ高校生活活動

ちが作り上げた大会」と実感
できるようにするための活動
です。また、昭和47年の山形
での開催から始まった活動で
す。発祥県として責任を持っ
て取り組んでいきます。

1年生25名、2年生11名が
学校推進委員として、駅前
の宣伝活動や県内で行われて
いるイベント内でのPRなど
の活動をしています。一つ一
つの活動を誠実に、当日
の盛り上がりにつなげられる
ように今後も活動していきま
いと思えます。

◆放送部

放送部は、来年度開催の南
東北総体(インターハイ)で、
開会式会場で流れる山形県の
紹介ビデオの制作を担当する
ことになりました。

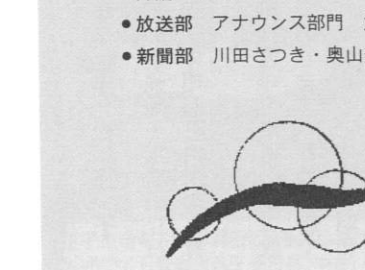
映像制作は2年前からで、
部員の強い要望によって始ま
りました。しかし、ビデオカ
メラの撮影は初めてで、パソ
コンの編集作業も初めてとい
う生徒ばかりで、うまくいか
ないことも度々ありました。

◆放送部顧問 菊地 恵

取材をする中で、様々な経
験を通して、生徒たちは技術
を身に付け成長しています。
県紹介ビデオの制作は始まっ
たばかりですが、全国から集
う選手の皆さんに山形の良さ
が伝わるような良い作品を完
成させようがんばっていま
す。

り全校生の前で、同窓会よ
り表彰しました。
表彰者は次の2名です。
今野 友理
岡部 真琴

(放送部顧問 菊地 恵)



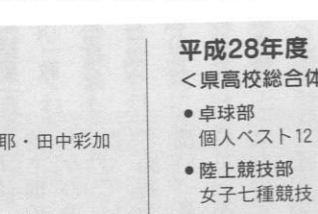
同窓会入会式(和室にて)

また、特別活動で
顕著な活躍をした成
績優秀者を今年度よ

嚶鳴同窓会入会式

平成28年2月29日、
嚶鳴会館3階和室に
て平成27年度卒業生
の同窓会入会式が行
われました。235
名の卒業生が新たな
仲間となりました。

来賓として、校長、
事務部長、教頭、3
学年の担任団を迎え、
事務局からは、同窓
会会長、副会長2名、
東京支部2名、校内
理事5名の出席で開
催されました。



同窓会入会式(和室にて)

平成27年度

- <インターハイ(近畿)>
- 登山部 第9位
渡辺美友・長南知里・鈴木紗耶・田中彩加
 - なぎなた部
団体予選リーグ1勝1敗
個人予選リーグ1勝1敗
演技予選リーグ1勝1敗
石塚光里・石沢理栄
澁谷美乃里・鎌上瑞穂
- <全国高等学校総合文化祭(滋賀県)>
- 弁論 水戸部あゆみ
 - 放送部 アナウンス部門 武田芽依
 - 新聞部 川田さつき・奥山美咲

平成28年度

- <県高校総合体育大会>
- 卓球部
個人ベスト12 大石桜華(東北大会出場)
 - 陸上競技部
女子七種競技 第2位 伊藤 葵(東北大会出場)
女子砲丸投げ 第6位 岡崎美里(東北大会出場)
女子やり投げ 第7位 伊藤 葵
女子4×400mR 第7位
下山ほのか・海谷麻尋・佐野璃沙・飛塚 凜
 - バドミントン部
団体第2位 (東北大会出場)
ダブルス第3位 吉田 爽・花輪祥子(東北大会出場)
 - なぎなた部
団体第1位 (インターハイ・東北大会出場)
演技第1位 佐藤安希・小山和葉(インターハイ・東北大会出場)
第3位 澁谷美乃里・早川舞乃(東北大会出場)

個人第1位

- 澁谷美乃里(インターハイ・東北大会出場)
 - 第2位 小山和葉(インターハイ・東北大会出場)
 - 新体操部
団体第3位
 - テニス部
団体第3位
個人第3位 新野由惟・阿部真結
 - サッカー一部
女子第3位
 - 水泳部
100M 平泳ぎ 第2位 會田 莉子
200M 平泳ぎ 第2位 會田 莉子
100M 背泳ぎ 第4位 後藤 暖野
200M 背泳ぎ 第2位 後藤 暖野(以上、東北大会出場)
- <山形県放送コンテスト>
- 第63回NHK杯全国高校放送コンテスト
ラジオドキュメント部門出場



今年は何年にもなく気温が高い日が続く、先生のご自宅にお伺いした6月初旬も初夏の花々がいつもより早く咲き揃っておりました。久しぶりにお会いする先生のお姿に西高教諭時代と全く変わらない印象を持ちました。現在は3世代同居ということで、旦那様と息子様ご夫婦、今年山形西高に入られたお孫様、そしてベットのワンちゃんと一緒に住まいます。

困心師を訪ねて

加藤 桂子 先生
(昭和60年4月・平成14年3月在職)



リビングに通され、まずは美味しいコーヒーを丁寧に入れて下さいました。コーヒー好きで、当時の山形西高職員室でも「コーヒーマイト」という仲間を募り愉しんでおられたそうです。コーヒーの香り漂う給湯室で同僚と語り、気持ちをリセットして教室に向かう、独特の緊張感の中で息抜きも必要だったようです。

昭和60年から退職する平成14年まで西高には17年間勤務されましたが、最初に担任したのは長岡信也先生が学年主任を担当された伝説の学年でした。普通高(旧酒田北高)、商業高(旧酒田商業高校)、通信制(旧山形東高通信制)を経て初の進学校であるのに加え、新しい発想、やり方で生徒を育てたいと大胆な

改革をした学年だったため最初は戸惑われたそうです。授業や試験の準備と採点業務に追われたハードな毎日。忙しすぎて余り記憶もないほど。「仕事が終わり、家に帰るとまた家事や育児が…。帰宅途中、家とは反対方向に向かいたくなる時があった。」とおっしゃってられました。

「あの頃の学校は、まだ余裕のあるいい時代でした」と振り返っていらつしました。

先生は、ご趣味も幅広くお持ちのようです。職場や家庭を離れ、一瞬でも自分だけの時間を持つために20代から始めた「茶道」。生徒たちに古典の楽しみを教えるために習った「詩吟」。先輩から「退職後から趣味を持つても遅い。現役時代からスタートしないと」と言われたことが大きなきっかけだそうです。

西高茶道部顧問時代の平成11年夏には、山形で全国高校総合文化祭が開催されました。各地区毎に流派を越えた茶道専門部を発足させて尽力したことが特に印象に残っているそうです。全国から来形した高校生におもてなしの一面を呈したそうですが、裏方で熱気溢れる情景が今でも鮮明に焼き付いているとのこと。

退職後の10年間はお義母様の介護の日々を送られたそうですが、旦那様と二人三脚で乗り切り、現在は旅行や読書、健康体操など、日々アクティブに活動されている様子。学生時代、教員時代、退職後の趣味の世界とも世話役、幹事役として頼りになる存在のようです。「誘われたら断らない。頼まれたら引き受ける。」が先生のモットーとか。

私の「楽しそうですね」の問いかけに、「楽しいよ」と答えて下さいました。先生のお話を聞いて私はある論語の一節を思い出しました。「徳は孤ならず必ず隣あり」。先生の周りにはいつも賑やかな笑顔の花が咲いているようです。

(訪問者 昭和63年卒 武田靖子
平成4年卒 鈴木千尋)



卒業生からのお便り

『パースカフェ』に出会って

昭和55年卒 鈴木多鶴子

『パースカフェ』とは、命ではない根本的な解決法はないかと探してきました。それが、出産時の赤ちゃんとお母さんに元々備わっている力や母の愛を再認識したり、命の不思議に触れたりするこの『パースカフェ』にヒントがあるのではと感じ、認定パースカフェガイドの資格をとり、県内各地で『パースカフェ』を開催するようになりました。

家庭問題において、対処療法

科学の力を県民の安心・安全のために

平成3年卒 伊藤 さよ

「科捜研の女」と言えば、もう知らない方はないでしょう。私が採用されたのはまだドラマが始まる前のことでしたし、



写真左が伊藤さん

県警初の女性技術職。科捜研と言えはゆる職人集団、男の職場。今では全く信じてもらえない笑い話ですが、採用当初は科捜研職員と信じてもらえず「部外者は立入禁止」と現場から追い出されたこともありました。

「女性一人で大変だったのではないですか」「男性社会で辛くなかったですか」とよく聞かれます。全く感じなかった、と言えは嘘になるかもしれ

今は、命や出産に関して率直に語り合う場が少ないだけに、男性はもちろん、子供からおじいちゃん、おばあちゃんまで、どなたが参加してもお互いの学びや感動、共感が溢れる場になっているようです。私も様々な人生体験を聞かせてもらう度に、どの人生も一生懸命生きてきた、かけがえない素晴らしいものと感じ、それぞれの人生が愛おしくなります。また、参加者が心の奥深くに溜め込んでいた思いを涙ながらに吐露し、柔らかい表情が変わっていくことも、私の喜びになっています。

同じ世界の同じ時代に生を受けた者同士が繋がり、お互い

「女性一人で大変だったのではないですか」「男性社会で辛くなかったですか」とよく聞かれます。全く感じなかった、と言えは嘘になるかもしれ



『パースカフェ』にて(最前列中央が鈴木さん)

異国の空に故郷を想う

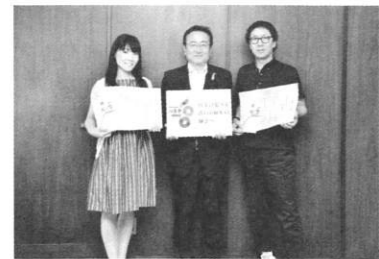
平成8年卒 テメル華代

オランダに暮らして16年が過ぎました。トルコ人の夫と二人暮らしですが、様々な国からの友人もでき、日常生活のなかで異文化交流を楽しんでいます。2000年から4年間は、アムステルダム美術アカデミーで絵画を学ぶ機会にも恵まれました。現在はイラストやグラフィックデザインの仕事をしたり、絵画や絵本を制作したり、美術を極めるために奮闘努力の日々です。

大学時代に社会学を専攻した私にとって、美術の道に進むことは大きな決断でした。大学院に進学した頃、「高い山は裾野が広い。専門分野以外の経験も必要だ」と背中を押してくれたのは、ゼミ教官の内藤正典教授です。

オランダに来た当初は驚きと戸惑いの連続でしたが、家族をはじめ沢山の人の支えられ、今ではアムステルダムが第二の故郷になりました。なかでも美術アカデミーの恩師であり人生の師でもあるシモン・クラメル氏との出会い

「2つのものを子供は両親から受け取らねばならぬ。『根』と『翼』だ。これは私が20代の頃から大切にしていた文豪ゲーテの言葉です。親から受け継いだ根を深く張りめぐらせ、いつの日か空高く飛べるよう、これからも真摯に絵画に向き合っていこうと思います。」



八王子市市制100周年記念事業のロゴマーク表彰式にて石森孝志八王子市長(中央)と。



平成27年度 主行事務報告

- <平成27年度事業報告>
- 平成27年
- 4月30日(木) 平成26年度会計監査
本校嚶鳴会館事務室
 - 5月1日(金) 第1回評議員会
本校嚶鳴会館食堂
 - 5月8日(金) 嚶鳴三会長副会長会
 - 6月7日(日) 東京支部総会
ホテルオークラ東京
 - 6月24日(水) 創立117周年記念式典
合唱コンクール
やまぎんホール
 - 8月12日(水) 第2回評議員会
第1回クラス幹事会
本校図書館、101教室
 - 11月1日(日) 同窓会総会
パレスグランドール
- 平成28年
- 2月29日(月) 同窓会入会式
本校嚶鳴会館和室
 - 3月1日(火) 第62回卒業証書授与式
本校体育館
 - 3月16日(水) 三役会 本校嚶鳴会館事務室

平成27年度 維持会費納入状況 (平成28年6月20日現在・納入者氏名省略)

1. 平成27年4月1日～平成28年6月20日までに納入されたもの ※226クラス 678,000円

◎平成21年度分	西高 昭和48年 2組	昭和50年 4組	昭和53年 2～6組
	昭和59年 6組		
◎平成22年度分	西高 昭和50年 4組	昭和53年 2～6組	
	昭和59年 6組		
◎平成23年度分	西高 昭和50年 4組	昭和53年 2～6組	昭和59年 6組
◎平成24年度分	西高 昭和50年 4組	昭和59年 6組	
◎平成25年度分	西高 昭和42年 1・3組	昭和59年 6組	
◎平成26年度分	西高 昭和40年 1～6組	昭和42年 1・3・5組	昭和50年 4組
	昭和59年 6組	昭和61年 4組	平成6年 1・2・5・6・7組
◎平成27年度分	西高 昭和34年 1～4組	西高 昭和52年 1～6組	
	昭和35年 1～5組	昭和53年 3～6組	
	昭和36年 1～5組	昭和55年 1～6組	
	昭和37年 1～5組	昭和57年 6組	
	昭和38年 1～5組	昭和58年 1～5組	
	昭和39年 1～5組	昭和59年 6組	
	昭和40年 1～6組	昭和60年 1～6組	
	昭和41年 1～6組	昭和61年 3・4組	
	昭和42年 1～6組	昭和62年 1～7組	
	昭和43年 1～6組	昭和63年 1～7組	
	昭和44年 1～6組	平成元年 1～7組	
	昭和45年 1～6組	平成2年 1～7組	
	昭和46年 1～6組	平成3年 1・2・5・6・7組	
	昭和47年 1～6組	平成4年 1・4・6・7組	
	昭和48年 2～5組	平成5年 1～7組	
	昭和49年 2・3組	平成6年 1～7組	
	昭和50年 1・2・3・4・6組	平成7年 1～7組	
	昭和51年 1・3・4・5・6組		

2. 平成27年度分で平成27年3月31日までに前納されたもの

西高 昭和32年 1～4組	昭和49年 4・5組	昭和51年 2組
昭和53年 1・2組	昭和57年 1組	昭和58年 6組
平成3年 3・4組	平成4年 5組	平成8～27年 全クラス

ご冥福とお祈り申し上げます

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|------------------|-------------------|---------------|---------------|-----------------|-----------------|-------------------|-------------------|------------------|---------------------|------------------|--------------------|-----------------|------------------|-------------------|-----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------|
| 松田 明 (旧職員) | 高橋美智子 (昭36西高旧職員) | 水戸部(西谷)敬子 (昭36西高) | 新田 明子 (昭53西高) | 和田 優子 (昭53西高) | 佐藤浅黄 達子 (昭52西高) | 三浦 佐藤 泉 (昭52西高) | 丹野 高橋 ます (昭18女師範) | 後藤(後藤)マキ子 (昭28南高) | 佐藤(後藤)フサ (昭14高女) | 峯田(奥山)ヒロ子 (昭20高女4年) | 和田(奥山)志美 (昭10高女) | 早坂(早坂)千加 (昭20高女4年) | 星(妹尾)トヨ (昭13高女) | 高橋(高橋)洋子 (昭38西高) | 長岡(荒井)希枝子 (昭33西高) | 川瀬(工藤)ふみ (昭9高女) | 遠藤(遠藤)啓子 (昭28南高) | 工藤(小関)洋子 (昭32西高) | 結城(結城)静枝 (昭28南高) | 清野(大田)英子 (昭17高女) | 佐藤(工藤)キヨ (昭22高女) | 加藤(加藤)富士子 (昭27南高) | 本田(斎藤)孝子 (昭28南高) | 染谷(早坂)優子 (昭28南高) | 谷谷(早坂)優子 (昭28南高) | 門川(門川)利子 (昭23高女) | 渡辺(渡辺)せい子 (昭28南高) |
|------------|------------------|-------------------|---------------|---------------|-----------------|-----------------|-------------------|-------------------|------------------|---------------------|------------------|--------------------|-----------------|------------------|-------------------|-----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------|

編集後記

西蔵王の麓にある「悠創の丘」。ここに立つと目の前に山形の街が広がり、遠くに連なる月山や朝日連峰が街を見守っているようです。

卒業しても、ゆるやかに見えない絆でつながっている。同窓会も、この故郷の山のような存在かもしれません。

「嚶鳴」で結ばれたあたたかな思いを、同窓会報でお届けできればと思っています。

(昭和51年卒 田中 裕子)

同窓会報編集委員



同窓会報へのお便りお待ちしています

宛先 / 〒990-2492
山形市鉄砲町1-15-64 山形西高校内
嚶鳴同窓会報編集室
「同窓生からのお便り」係

お願い / 卒業年度、住所、電話番号をご記入の上お送りください。

問合せ / TEL 023(641)3504
FAX 023(641)3516
山形西高校内 同窓会報担当まで

学校ホームページ / <http://yamanishi.webpage21a.jp/>

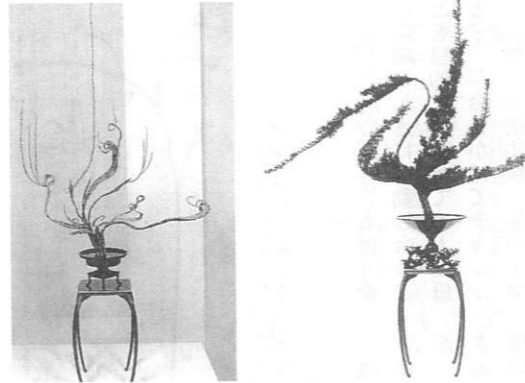
- 会報担当校内理事
- 福廣 島谷 久美子 薫
- 武田 靖子
- 神保 由美子
- 田中 裕子
- 古瀬 孝子
- 小松 美子
- 会報編集委員(評議員)
- 小松 美子
- 秋葉 弘子
- 富樫 京美
- 鈴木 千尋
- 富田 裕子
- 松本 千尋
- 小松 美子
- 秋葉 弘子
- 富樫 京美
- 鈴木 千尋
- 田中 裕子
- 松本 千尋



私達の学年会

西高一卒会 アンコール

昭和30年卒 佐藤 伶子



梶井宮御流の生花

写真にある流れるような枝ぶりは、京都・大原三千院を源とする梶井宮御流の生花です。山形県でこの流派を広めてきた兼子機恵子さんが、2月に山形市民文化賞を受章しました。これを機に、私たち「西高一卒会」の近隣有志がホテルメトロポリタン山形に集い、祝賀会を兼ねたアンコール学年会を開きました。なぜアンコールか、と言いますと、私たち二卒会は喜寿を最後に学年会を解散しているからです。

同窓会を維持していくために1

さて、はじめのアンコール会の件ですが、兼子さんご持参の優雅な写真集を見ながら着眼点など解説を聞きました。2月のことでしたので、場所は便利な山形駅に設定しました。それでも、雪道で滑つたら困る、列車が遅れるかもと心配して、あえて欠席の方々も居ました。何しろ今年80才です!

最後に、地域活動としてお年寄りの世話をした来た高嶋博子さんが、年齢にふさわしい生き方について、ユーモア溢れる詩を読みあげカッサイを浴びていました。

次の目標は米寿で総会に出席すること。後輩の皆さん、よろしくお祈りいたします。

Information お知らせ

★五十嵐佳子さん(昭和50年卒)が『新時代の学力 わが子のために、できること』(角川学芸出版)・『恋恋稲荷 煮売屋ごよみ』(白泉社)・『リトルプリンス 星の王子さまと私』(集英社みらい文庫)・『映画 ちびまる子ちゃん イタリアから来た少年』(集英社みらい文庫)を出版されました。

★阿部和久元校長が『パリの街角から』(書肆犀)を出版されました。

★吉田悟先生(旧職員)が『新・やまがた 山の花』を出版されました。

★桜田崑代子さん(昭和37年卒)が『歌集 天からのおくりもの』を出版されました。

嚶鳴同窓会役員

相澤 栄	顧問	昭14	高女36	古瀬 孝子	評議員	昭37	西高8	神保 由美	評議員	昭56	西高27
中原えい子	顧問	昭20	高女42	小松 節子	評議員	昭38	西高9	富樫由美子	評議員	昭57	西高28
佐藤 伶子	顧問	昭30	西高1	岡崎 信子	評議員	昭39	西高10	須藤 祐子	評議員	昭58	西高29
武田美津子	顧問	昭39	西高10	菅野 ふみ	評議員	昭40	西高11	丹野 文子	評議員	昭59	西高30
三澤 裕之	学校長・顧問			佐々木智子	評議員	昭41	西高12	會津菜穂子	評議員	昭60	西高31
鈴木よし子	会長	昭43	西高14	高野 優子	評議員	昭42	西高13	桑山久爾子	評議員	昭61	西高32
青木 智子	副会長	昭46	西高17	辻原 吉子	評議員	昭44	西高15	鈴木 淳子	評議員	昭62	西高33
奥山 潤子	副会長	昭47	西高18	佐藤 淳子	評議員	昭45	西高16	武田 靖子	評議員	昭63	西高34
笠井ひで子	東京支部長	昭44	西高15	浜田 文子	評議員	昭49	西高20	武田由利子	評議員	平元	西高35
小野クナ子	寒河江支部長	昭41	西高12	小笠原悦子	評議員	昭50	西高21	氏家美由紀	評議員	平2	西高36
中村 郁	監事	昭34	西高5	田中 裕子	評議員	昭51	西高22	三浦 由紀	評議員	平3	西高37
中山 恭子	監事	昭48	西高19	秋葉 弘子	評議員	昭52	西高23	鈴木 千尋	評議員	平4	西高38
山田 勝子	評議員	昭33	西高4	富樫 京美	評議員	昭53	西高24	菊池 貴子	評議員	平5	西高39
松尾 尊子	評議員	昭35	西高6	齊藤 明美	評議員	昭54	西高25	笹森 愛	評議員	平6	西高40
長岡 玲子	評議員	昭36	西高7	齋藤 良枝	評議員	昭55	西高26	須賀 信子	評議員	平7	西高41



平成27年度 嚶鳴同窓会基本金決算

1 収入の部 (単位：円)		2 支出の部 (単位：円)	
1. 前年度繰越金	11,449,735	1. 28年度総会追加補助	300,000
2. 総会ご芳志	699,000	2. 総会経費 (写真代・役員会、徽章代、記念品)	810,532
3. 総会残金	131,619	3. 勤続10年表彰記念品・感謝状額縁	170,446
4. バッチ立替分 (27年度分)	80,000	4. 東京支部総会補助	100,000
5. 定期預金利息	1,492	5. 事務補助員給与 (9～10月)	12,210
6. 普通預金利息	573	6. 職員室カラーレーザープリンタートナー代	18,540
7. 送別会会費 (@4,000×25人)	100,000	7. 事務費 (振り込み手数料)	540
合計	12,462,419	8. 三役送別会費用 (バレスグランデール、饗別、感謝状)	265,762
	(内、定期預金 7,400,000)	9. バッジ代 (H27年度分立て替え)	410,400
3 差引残高	12,462,419円 - 2,118,430円 = 10,343,989円	10. 酒田支部 設立準備金	30,000
	定期預金 7,400,000円	合計	2,118,430
	普通預金 2,973,989円		

平成27年度 経常費決算

1 収入の部 (単位：円)			
項目	予算額	決算額	増減(△)
入会費	654,000	654,000	0
会費	1,254,000	1,254,000	0
繰越金	438,316	438,316	0
雑収入	84	111	27
計	2,346,400	2,346,427	27

2 支出の部 (単位：円)			
項目	予算額	決算額	予算残額(△)
総会費	820,000	820,000	0
会議費	200,000	100,683	99,317
後援費	60,000	35,400	24,600
記念品費	80,000	80,000	0
印刷発行費	320,000	315,360	4,640
事務費	20,000	9,107	10,893
通信費	150,000	160,234	△ 10,234
慶弔費	100,000	80,372	19,628
交通費	300,000	254,840	45,160
諸費	150,000	105,174	44,826
予備費	146,400	0	146,400
計	2,346,400	1,961,170	385,230

3 差引残高 (総収入) 2,346,427円 - (総支出) 1,961,170円 = (残高) 385,257円

平成28年度 経常費予算

1 収入の部 (単位：円)			
項目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)
入会費	705,000	654,000	51,000
会費	1,305,000	1,254,000	51,000
繰越金	385,257	438,316	△ 53,059
雑収入	43	84	9
計	2,395,300	2,346,400	48,950

2 支出の部 (単位：円)			
項目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)
総会費	790,000	820,000	△ 30,000
会議費	200,000	200,000	0
後援費	60,000	60,000	0
記念品費	80,000	80,000	0
印刷発行費	350,000	320,000	30,000
事務費	20,000	20,000	0
通信費	170,000	150,000	20,000
慶弔費	120,000	100,000	20,000
交通費	300,000	300,000	0
諸費	150,000	150,000	0
予備費	155,300	146,400	89,000
計	2,395,300	2,346,400	48,900